

不審者情報多発！！

「いかのおすし」で犯罪から身を守ろう

「いか」…知らない人について「いか」ない
 「の」…知らない人の車には「の」らない
 「お」…連れていかれそうときは、「お」おきな声を出す
 「す」…危ないときには、「す」ぐ逃げる
 「し」…何かあったら、すぐ「し」らせる

先週、八千把校区内で不審者が出没したという数件の情報がありました。幸いにも子供たちへの被害はありませんでしたが、とても心配しています。学校職員による下校時の見守り、PTAの皆さんの協力による見守りを続けています。学校としては被害を未然に防がなくてはと

考え、すぐに八代警察署に依頼して、今週の月曜日の11月30日に八千把小に来ていただき、子供たちに直接、不審者から身を守る方法についてお話をしていただきました。警察の方からのお話ということもあり、真剣にそして緊張感を持って聞くことができました。その中で大切なことは、やはり「いかのおすし」というお話でした。ご家庭でも、しっかりとお話をお願いします。

不審者情報は、学校と併せて、警察にも直接連絡をお願いします。「ゆっぴーメール」にのせる場合、保護者の承諾が必要とのことでしたのでよろしくお願いします。

最近の気付きとして、暗くなっても子供たちが、外で遊んでいたり、友だちを待っていたりします。これこそ、「危険」です。併せてお子様にお話をお願いします。

子どもたちがつくる「やちわっこ集会」が行われました。すばらしい発表にワクワクした気持ちになりました

11月20日(金)に本年度初めての「やちわっこ集会」を実施しました。この集会は本校の運営委員会が計画・実施するもので、子どもたちでつくる集会と言えます。運営委員会や専門委員会の取組について、体育館ステージを使い、1年生にもわかるような工夫で行われました。



私からは、応援団の話をし、自分のためではなく、友だちや同じ学校の人たちのために、声がかかるまで、倒れそうになるまで応援してくれる人の素晴らしさを伝えました。自分のことだけではなく、八千把小学校を少しでも良くしようと、八千把小学校の子供たちが周りの人たちから、「すごいねっ」と言われるように頑張ってくれている運営委員会や専門委員会の委員さんの頑張りに感謝のエールを送りました。

「つなしの会」で、子供たちは将来の夢について発表してくれました。あたたかいメッセージと手づくりのお土産をいただきました。更生保護女性会の皆さん、ありがとうございました！

11月26日(木)に4年生を対象に「つなしの会」が行われました。この会は、10歳を記念し、将来の自分についてしっかりと考える会です。この会は毎年、更生保護女性会の皆さんが子どもたちのために開催していただいています。今年はコロナの関係上、各学級単位で行われました。更生保護女性会の皆さんからの温かいメッセージと子供たちの将来の夢についての発表はとても心に残るものでした。子供たちからしっかりと話を聞いてください。



11月26日(木)に4年生を対象に「つなしの会」が行われました。この会は、10歳を記念し、将来の自分についてしっかりと考える会です。この会は毎年、更生保護女性会の皆さんが子どもたちのために開催していただいています。今年はコロナの関係上、各学級単位で行われました。更生保護女性会の皆さんからの温かいメッセージと子供たちの将来の夢についての発表はとても心に残るものでした。子供たちからしっかりと話を聞いてください。

ようこそ第四中学校の先生！ 楽しい家庭科の授業でした。

11月27日(金)に「四中乗り入れ授業」を行いました。今年度は家庭科の授業で松原先生が6年生に授業をしてくださいました。

子どもたちは、授業を楽しみながら中学校の授業について触れる機会となりました。

中学校では教科担任制で授業が行われます。どんなものかを知る機会となったと思います。一緒に来校された四中の沖村校長先生も、6年生の笑顔あふれる授業の様子にほほえんでおられました。

